

NPO 法人 障がい者福祉推進ネットちえのわ 平成 19 年度 研修会

ともに暮らすまちづくり・共生社会を目指して

～ 東松山市の実践に学ぶ ～

埼玉県東松山市では、「地域で生まれた人は地域で育つべきだ」という理念の下で、共に暮らすまちづくりをめざし、障がい児療育システムや就学支援の在り方の検討など画期的な取組が始まっています。

今回は、その埼玉県東松山市から、市総合福祉エリア施設長の曾根氏をお招きして、その実践の背景や実態について話を伺い、その上で、宇都宮市や栃木県において障がい者福祉を推進する為のヒントを得たいと思います。興味・関心のある方は、是非ご参加下さい。

テーマ 「ともに暮らすまちづくり・共生社会を目指して～東松山市の実践に学ぶ～」

日時 平成 19 年 10 月 6 日 (土) 13:00～15:40 (講演は 13:30～)

場所 宇都宮大学 峰キャンパス 共通教育B棟 1121 教室

(宇都宮市峰町 350 番地) *工学部キャンパスではありません

*車でお越しの際は正門守衛所にてコインをもらってお入り下さい

内容 13:00～ 手話を楽しもう！(元栃木県立聾学校長 原沢 志壽於氏)

13:30～ 講演 (ひがしまつやま市総合福祉エリア施設長 曾根 直樹氏)

講演後、フリートーク (直井 修一氏)

コーディネーター (高橋 昭彦氏)

参加費 500 円(資料代含む) *ちえのわ正会員・賛助会員・学生は無料

参加の事前申込は不要です

ただし、託児希望の方は事前申込み必要(定員 20 名・託児料お一人 100 円)

*裏面の申込みフォームに記入の上、期日までに FAX にてお申し込み下さい

主催 NPO 法人 障がい者福祉推進ネット ちえのわ

後援 宇都宮市 (予定)



ちえのわとは？

ちえのわは、障がいのある人の暮らしに強い関心を持つ会員の活動の場として、平成 18 年に誕生した特定非営利活動法人 (NPO) です。当事者・保護者と、教育、保健、医療、福祉関係者などが個人として集い、障がいのある人の生活に関する幅広い分野で、文字通り「知恵を出し合い」、啓発や相談、研究や政策提言などの活動を行っていきます。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

【曾根 直樹氏 プロフィール】

東松山市障害者生活支援センター ケアサポートいわはな 所長、ひがしまつやま市総合福祉エリア相談・訪問センター所長などを経て、平成 15 年 4 月より、ひがしまつやま市総合福祉エリア施設長。

著書：「僕らは語り合った 障害福祉の未来を」
ぶどう社 など

問い合わせ先：宇都宮大学教育学部 池本研究室

電話番号(Fax兼用) 028-649-5346

(留守電の時はお手数ですが、連絡先を入れてください)

または、メールアドレス ikemoto@cc.utsunomiya-u.ac.jp まで。

《託児希望の方》下記に必要事項を記入の上、9月25日(月)までに Fax にてお申し込み下さい。当日、託児料としてお子様おひとり 100 円（飲み物代、保険料）を頂きます。

Fax 宛先

028-649-5346 (宇都宮大学 教育学部 池本研究室)

保護者の氏名: _____

住所: _____

電話番号: _____ FAX番号(あれば): _____

携帯電話番号: _____

以下はお子様についてお答えください。(お子様一人につき一枚に記入して下さい)

お子様の氏名 _____ (愛称 _____)

お子様の年齢 _____ 歳

排泄: トイレにひとりで行ける

時間をみてトイレに誘う(_____ 時頃)

トイレで介助が必要

オムツ使用(_____ 時頃交換)

飲み物: 持参している(_____)

保育室のお茶でよい

その他(_____)

好きなこと:

嫌いなこと:

[配慮が必要なこと]

・てんかんの発作: なし あり

(「あり」の方のみ) 発作時の特徴:

処置など:

・こだわりやパニック: なし あり

(「あり」の方のみ) 具体的に:

接し方のコツ

・自傷や他傷: なし あり

(「あり」の方のみ) 具体的に:

接し方のコツ

<その他、気になる事があればお書き下さい>